

## (事業計画書)

### 特定非営利活動法人掛川市民交流研究会 令和7年度事計画書

#### 1 事業計画

##### (1)市民活動に関する啓発と活動への参加を誘導する事業「掛川塾」(18年目)

掛川の熟年世代を主体とした市民の方々に、協働によるまちづくりや市民活動へ取り組むための情報提供・啓発・指導教育をテーマとして、活動の企画から実践までを1年間の連続講座「掛川塾」を開催して支援する。既に、これまでの1～17期の卒業生約380名のうち大半が福祉、環境、食と農、防災、文化芸術、自治会、まちづくり協議会等の分野で活躍中である。今年度18期生も17名が入塾して、各々の活動に取り組んでいる。

##### (2)「市民交流ボッチャ大会」の実施

障がい者スポーツとしてパラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」はまだ認知度が低いですが、令和3年度は、障がい者・子供・高齢者各1名でチームを作り6チームで第1回ボッチャ普及大会を開催し大きい評価を得た。令和4～5年度は、それぞれ約70名の参加を得て16チームで盛大に実施することが出来た。令和6年度は、掛川市民を主体とした誰でも参加できる市民交流ボッチャ大会を開催するとともに、各市町対抗親善大会の開催も実施した（浜松市・袋井市・富士市・掛川市の各2チーム参加） 繼続的にボッチャ大会を実施出来る体勢をつくりつつ広く普及させ定着させる為の一歩としたい。

令和7年度は引き続き 市民交流ボッチャ大会を開催し、従来の参加者に加え在住外国人・子育て中のいる（3歳以上9歳未満）のいずれか1名以上を含めることが出来る4人（ゲームは3人の団体戦1名は代表者と補助者等で交代可能）によるチーム大会とし、いろいろなコミュニティに参加（横串を指す）を促した交流大会とし、将来的には、あらゆるコミュニティから参加できる地域・団体対抗大会を毎年開催し、市民ぐるみで楽しめる共生社会の実現のために寄与できればと思います

#### 2 事業の実施に関する事項

##### 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①市民活動に関する啓発と活動への参加を誘導する事業	・掛川市民を主対象の 人材育成講座 「掛川塾」	4/27～ 2/22 (11回)	たまり～な	140人	掛川塾生 200人	350
②市民活動を行う団体相互及び一般市民との交流・連携を促進する事業	・「市民交流ボッチャ大会」の実施	11/30 3/7 (2回)	福祉活動館	延べ 50人	参加者 100人	530
③市民活動を行う団体への中間支援事業	・実績なし			人		
④その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	・遠州の歴史探究フォーラムの検討 ・広域避難所運営支援スキームの検討					